

第2回獣医師の需給に関する検討会議事概要

1 日時：平成19年3月12日（月）14：00～16：00

2 場所：第2特別会議室

3 委員

石井 達郎	社団法人全国家畜畜産物衛生指導協会副会長
奥澤 康司	東京都福祉保健局参事
◎唐木 英明	東京大学名誉教授
苫米地 達生	群馬県農業局畜産課長
中川 秀樹	社団法人日本獣医師会副会長
山崎 恵子	ペット研究会「互」主宰
吉田 泰治	農林水産政策研究所主任研究官

◎：座長
敬称略、五十音順

4 議事概要

（1）資料に沿って事務局から説明

（2）主な意見等については以下のとおり。

① 家畜の飼養頭数について

獣医師数の将来推計に当たっては「食料・農業・農村基本計画」に基づく家畜飼養頭数を利用しており、将来、現状より飼養頭数が増加するとしているが、飼養頭数が現状維持で推移すると仮定した場合の需給見通しも必要ではないか。

② 2006年の需要と供給に乖離が認められる点について

事務局から提出された資料では、2006年（推計開始年）における需要と供給に乖離があるので、これを一致するよう推計値を修正することが必要ではないか。

③ 犬猫の受診回数の将来見通しの推計について

犬猫の受診回数の将来見通しの推計に当たっては、その根拠となるデータについて日本獣医師会の協力を得て整理してはどうか。

（3）上記（2）の①～③の指摘を踏まえ、第3回の検討会において所定の修正を加えた資料を整理することとなった。